



この日は和柄模様の状差しを製作しました。

特集  
**福祉と医療** 村民の「今」を支える

大切です。村は、飯館村地域包括支援センターを含む健康福祉課を中心に、飯館村社会福祉協議会をはじめとする関係機関と協力して、高齢者が安心して笑顔で暮らせるよう、一つひとつの課題に向き合いながら取り組みを進めています。村には都市部のような大きな病院はありませんが、週2日診察・投薬が受けられるクリニックがあり、訪問診療も始まりました。小さな村だからこそ行き届く面もあり、近い距離感で見守り活動や声かけができるメリットもあります。

この特集では、福祉と医療の現在の状況をお知らせします。地域包括支援センターなどの窓口も紹介しますので、よりよい暮らしの参考にぜひお役立てください。

**サポートセンター つながっぺ** ☎0244(26)5207

村民の憩いの場として、飯館村社会福祉協議会が運営しています。飯館村民が対象で、村外にお住まいの方も利用できます。村内は行政区ごとに送迎を行っています。(※送迎は曜日が決まっています)利用方法については電話でお問い合わせを。

1日のスケジュール

9:30	●	送迎・センター到着・受付
10:00	●	軽い体操・フリータイム
12:00	●	昼食(昼食代は税込380円)
12:30	●	静養
13:30	●	レクリエーション・制作活動
15:00	●	送迎・センター出発

なにげないやりとりが  
 こころをほぐしてくれる  
 やっぱりこれだよね…  
 いたてならではの  
 ほっとする時間があるみたい



同じ建物の  
 中にあります。

サポートセンター「つながっぺ」は村役場と同じセンター地区にあり、「いいたてクリニック」と同じ建物の中にあります。

開所は平成29年。現在は約110人の方が利用登録していて、百歳体操やレクリエーション、四季折々のイベントなどを、共に楽しんでいきます。一昨年からコロナ禍の影響による断続的な活動休止がありました。現在は人数制限を設けながら、感染症対策を万全にして開いています。

全村避難が6年に及び、避難先に子育て世代の生活基盤が落ち着くなどして、世帯の高齢者のみが帰村しているケースも多くなります。高齢者のみならず、離れて暮らす家族にとっても、安心な暮らしにつながる福祉・医療の充実は